

そよ風

第 9 号

今治市立立花中学校

世界人権デー

1948年12月10日、今から約70年前の今頃、第3回国際連合総会において「世界人権宣言」が採択されました。正式名称は、「人権に関する世界宣言」。

英語での略称は (Universal Declaration of Human Rights) で、その頭文字を取って UDHR です。すべての人民とすべての国民が達成すべき基本的人権についての宣言である (総会決議 217(III) より)。世界人権宣言は、この宣言の後に国際連合で結ばれた 人権条約の基礎となっており、世界の人権に関する規律の中でもっとも基本的な意義を有します。これを記念して、毎年12月10日を1950年の第5回国際連合総会において、



エレンア・ルーズベルト (アメリカ国連代表)

「世界人権デー」とし、世界中で記念行事を行うことが決議されました。日本では、この日に先立つ一週間を人権週間としています。

早いもので、令和元年もあと僅か^{わす}で終わります。12月は世界人権宣言が行われた月です。このことをきっかけとして、これまでの自分自身の人に対する接し方を振り返り、反省してみませんか。人は誰でも誰かの支えの上に生きています。そのことに心から感謝して、まずは自分を大切にしましょう。自分を大切にすることは相手も傷つけたりはしないはずで、もう一度、「自分を大切にすることは」とはどういうことなのかを考えてみましょう。その答えが分かったあなたなら、きっと誰に対しても優しく接することができるでしょう。